

平成 29 年度佐倉市当初予算（案）の概要

記者会見資料
H.29.2.15

1. 財政見込み

- ・ **市税総額は増額 +2.3 億円**
 - ・ 個人市民税(+0.7 億円)、法人市民税(+0.9 億円)は増
 - ・ 固定資産税(+1.0 億円)は新築家屋の増により増額
- ・ **地方交付税などの国、県からの交付金 Δ 12.4 億円**
 - ・ 地方消費税交付金は 0.5 億円減の 25.5 億円を見込む。地方交付税は過年度分錯誤措置による相殺に伴い前年度比 12 億円減の 6 億円を見込む。
 - ・ その他各種交付金も含めた総額としては、12.4 億円の減の 43.0 億円を見込む。
- ・ **経常経費は増加 +6.7 億円**
 - ・ 経常経費のうち、義務的経費(人件費、扶助費、公債費)は、人件費及び社会保障関係経費が増加したことから義務的経費全体では 3.2 億円の増加となった。また、特別会計の繰出金や施設の維持管理経費も増加傾向にあるため、経常経費全体では 6.7 億円の増加となった。
- ・ **普通建設事業費は+1.8 億円**
 - ・ 佐倉草ぶえの丘整備事業 5.1 億円 (前年度比 +4.8 億円)
 - ・ 3・4・5 井野・酒々井線外1路線道路改良事業 4.0 億円 (前年度比 +2.1 億円)
 - ・ 幹線道路整備事業 1.6 億円 (前年度比 Δ 1.0 億円)
 - ・ 小・中学校施設改築・改造事業 3.6 億円 (前年度比 Δ 1.3 億円)
- ・ **その他**
 - ・ 臨時財政対策債は地方財政対策により前年度比 1 億円増の 17 億円を見込む。
 - ・ H29 年度当初予算では財政調整基金からの繰入れは前年度比 11.5 億円増の 42.3 億円を見込んでいる。(一般財源の総額は+2.5 億円)

2. 基本方針

- ・ **健全な財政運営と持続可能な財政の確立**
 - ・ 財政の持続性を確保するため、限られた財源の有効活用に努め、歳入規模に見合った予算規模とする。経常的経費のうち義務的(準義務的)経費は所要額を計上し、また通常一般経費は、部局ごとに要求上限額を設定し、歳出増は部局内で調整し抑制する。
 - ・ 臨時的経費は、実施計画に計上された事業費を基本とし、国庫補助金などの財源の確保に努め、また、経費の積算においてもコスト削減に努め、一般財源の支出は極力抑制する。
 - ・ 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づいた、人口減少対策、地域経済活性化を積極的に進め、第 4 次総合計画・後期基本計画の基本施策を着実に進める。

3. 予算規模

- ・ **一般会計 468 億 9,200 万円 (+1.1%)** 前年度比 5 億 2,900 万円の増額
- ・ **特別会計 354 億 833 万 4,000 円 (Δ 0.2%)** 前年度比 7,744 万 8,000 円の減額
 - ・ 国民健康保険特別会計 220 億 3,335 万 2,000 円(Δ 2.0 億円 Δ 0.9%)
 - ・ 介護保険特別会計 113 億 3,767 万 4,000 円(+0.8 億円 +0.7%)
 - ・ 後期高齢者医療特別会計 20 億 742 万 1,000 円(+0.4 億円 2.2%)

4. 一般会計の主な事業

- ①議会費・総務費関係** 議会費 4 億 1,020 万 3,000 円、総務費 53 億 5,815 万 1,000 円
マイナンバー制度への対応、シティプロモーションの推進のほか、防災施設の整備などを進める。
- ・シティプロモーション事業(1,234 万 3,000 円)・シティプロモーション推進委託等 (P.7)
 - ・食堂整備事業(502 万 2,000 円)・市役所 1 号館に開設予定の食堂および厨房の設計 (P.8)
 - ・証明書コンビニ交付事業(1,464 万 9,000 円)・証明書コンビニ交付システム構築の委託等 (P.9)
 - ・地域公共交通対策事業(4,856 万 2,000 円)・循環バスの他、コミュニティバスの実証運行を行う。(P.10)
 - ・防災施設整備事業(937 万 8,000 円)・マンホールトイレを避難所 4 ヶ所に整備、水防倉庫新設 (P.10)
 - ・公共施設包括管理事業(債務負担行為)・市管理施設の維持管理・保守点検の包括管理委託 (P.11)
- ②民生費・衛生費関係** 民生費 187 億 9,307 万 9,000 円、衛生費 42 億 8,188 万 9,000 円
高齢者福祉や子育て支援及び市民の健康増進の充実を引き続き推進する。
- ・療育支援コーディネーター配置事業(532 万 8,000 円)・療育支援コーディネーターの配置 (P.12)
 - ・病児病後児保育事業(3,767 万 9,000 円)・病児保育の委託と病児保育の開始 (P.13)
 - ・認可外保育施設利用者・運営助成事業(585 万円)・認可外保育施設の利用に係る助成 (P.13)
 - ・民間保育園等施設整備助成事業(2,400 万円)・開園予定の民間保育園への施設整備補助 (P.13)
 - ・地域医療対策事業(6,600 万円)・二次救急告示医療機関への救急医療体制確保のための補助 (P.14)
 - ・住宅用省エネルギー設備等導入促進事業(1,435 万円)・太陽光発電等に対する助成 (P.14)
- ③農林水産業費・商工費関係** 農水費 10 億 5,006 万 7,000 円、商工費 4 億 7,631 万 8,000 円
産業経済の活性化や観光振興を進めるための取組みを進める。
- ・佐倉草ぶえの丘整備事業(5 億 3,241 万 3,000 円)・佐倉草ぶえの丘研修棟の耐震改修工事等 (P.14)
 - ・企業誘致事業(1 億 4,560 万 5,000 円)・企業誘致を促進するため、助成金を交付 (P.15)
 - ・観光イベント事業(5,446 万 5,000 円)・チューリップフェスタ他、日本遺産認定に伴うイベント拡充 (P.15)
 - ・観光資源創出事業(3,275 万 3,000 円)・ふるさと広場周辺の整備工事等 (P.16)
- ④土木費・消防費関係** 土木費 48 億 8,728 万円 消防費 27 億 7,299 万 3,000 円
道路、街路の維持補修及び整備、都市排水路の改修、公園の整備等、都市基盤の整備を進める。
- ・調整池改修事業(1 億 2,091 万 4,000 円)・中志津調整池仮設ポンプ設置工事ほか (P.16)
 - ・都市排水路改修事業(6,390 万円)・志津地区南部雨水排水計画の見直し、排水ポンプの更新等 (P.17)
 - ・市管理街灯 LED 化事業(1 億 1,700 万円)・自治会から移管された街灯の LED 化工事 (P.17)
 - ・岩富・寺崎線道路改良事業(1 億 7,904 万円)・用地測量、道路用地購入等 (P.18)
 - ・橋梁維持事業(3 億 7,000 万円)・寺崎陸橋外 7 橋補修工事と法令に基づく橋梁点検委託 (P.19)
 - ・3・4・5 井野・酒々井線外 1 路線道路改良事業(4 億 49 万 2,000 円)・橋梁整備、道路改良工事等 (P.19)
 - ・岩名運動公園拡張整備事業(4 億 9,549 万円)・岩名運動公園陸上競技場舗装改修工事ほか (P.20)
 - ・住生活基本計画推進事業(4,614 万 1,000 円)・中古住宅リフォーム、新婚新生活支援事業等 (P.21)
 - ・消防団施設等維持整備事業(5,231 万 9,000 円)・消防機庫の建替え、消防車両の更新等 (P.22)
- ⑤教育費関係** 教育費 56 億 1,914 万 8,000 円
小・中学校や社会教育施設の改修を進めるとともに、いじめ防止対策、文化振興事業の推進などハード、ソフト両面での教育の充実。
- ・小学校施設改築・改造費(2 億 3,869 万 2,000 円)・校舎等改修、空調設備導入検討等 (P.23)
 - ・中学校施設改築・改造費(1 億 6,466 万 2,000 円)・校舎等改修、空調設備導入検討等 (P.24)
 - ・いじめ防止対策推進事業(864 万 7,000 円)・学校支援アドバイザーの巡回支援等 (P.25)
 - ・(仮称)佐倉図書館等新町活性化複合施設整備事業(1,055 万 4,000 円)・基礎調査委託等 (P.25)
 - ・佐倉・城下町 400 年記念事業(1,592 万 3,000 円)・記念事業最終年度として総合展示等を実施 (P.26)
 - ・旧川崎銀行佐倉支店保存整備事業(5,391 万 5,000 円)・耐震補強及び改修工事 (P.27)
 - ・日本遺産活用推進事業(173 万 9,000 円)・日本遺産を活用して、地域活性化を図る。(P.28)
 - ・市民音楽ホール施設整備事業(2 億 8,796 万 3,000 円)・天井改修及び設備改修工事等 (P.28)